



発行所 福井県大野郡和泉村公民館

新井太郎氏(川合区) 九月選挙が行なわれた農業委員会委員(十六名)は十月十六日委員会をひらき、委員長に新井太郎氏(60)を選出した。

村長 杉本又助氏を再選

村議一名補欠も無投票当選

十月二十三日公示の、和泉村長、杉本又助(前村長)と和泉村議員補欠選挙は十月二十六日を以て立候補を締め切り、それより次の者が、無投票当選と決定した。



【写真説明】 復旧事務に深夜まで頑張る役場職員を励ます村長

総額1億4千167万円 昭和三十五年度災害査定額決る

昭和三十五年度災害(台風十一、十二、十六号)復旧査定は九月二十九日から六日間、耕地査定、十月六日から十日間、公共土木査定、十月十六日から三日間、林地査定をそれぞれ受けた。

(公共土木)		全工事		中のもの	
種別	箇所数	査定金額	内未成分	箇所数	金額
河川	49	61,430万円	7,910万円	4	5,400千円
道路	22	22,604	3,809	7	8,600
橋梁	8	5,338	950	1	1,200
計	79	9,372万円	12,669万円	12	15,200千円

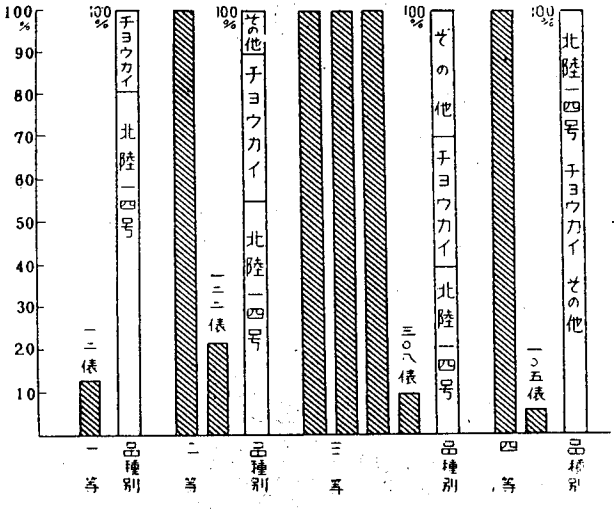
(耕地)		全工事		中のもの	
種別	箇所数	査定金額	内未成分	箇所数	金額
農地	14	5,438千円	249千円	1	249千円
施設	79	45,373千円	1,333千円	3	1,333千円
計	93	50,811千円	2,022千円	4	2,022千円

(林地)		全工事		中のもの	
種別	箇所数	査定金額	内未成分	箇所数	金額
計		18,998千円	2,820千円		

政府売渡米の出荷 順調にすすむ

今年より上、下農協に於いて新しい事業として始めた。米の政府売渡米の出荷は、十月二十日を第一回出荷として十月末までに四七七俵を出荷(上地区二〇六俵、下地区三四一俵)予約予定数の七

〇%を出荷した。近年農業技術の長足な進歩と品種の改善等により反収は急激に増加し、昨年に続き本年も又大災害に襲われ、流失埋没等の大きな被害をうけながらも前記の様な数量が出荷された事はよろこばしいことである。管内自給へもう一息と



〇乾燥が足りない。そのために揚糶分止りが悪い。米質については悪くはない。米質については悪くはない。米質については悪くはない。

強調目標

公明選挙 一人残らず投票すること。どの候補者についてもよく知ること。自分で選んで投票すること。

荒島隧道建設計画 調査に着手

本村の山土地係から、大野市佐開地係へ、荒島隧道を建設する事業準備のための調査に入る旨の通知が、県から正式に示されたので、村はこの旨を公示した。

検査結果の成績を示すと 一等 四、二二二円 二等 四、一五二円 三等 四、〇七二円 四等 三、九九二円



燃え易い物を周囲におかない。かまど及び煙突の掃除をする。漏電に注意する。寝る前や、外出時には、必ずイロリ、コタツ等火の周りを調べる。

国勢調査結果まとまる!!

五年目の十月一日現在で行われた国勢調査の結果が、この程まとまった。本村は、世帯数一、一八八世帯、総人口五、二六六(男二、七〇七人、女二、五五九人)五、九方現在の昭和三十年十月一日現在の調査よりも、世帯数に於いて一四戸増加しているにも拘らず、人口に於いて十四名減少している事が特色である。

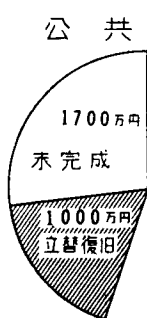
新村長と当選対談

〇次に見下村民から大きく注目されている荒島トンネルの開きと越美北線の継続とを関連づけての見通しは如何ですか。

〇荒島トンネルについては、且つ建設省とも十分連絡を保つて進捗しつゝあるが、全長四キロに

市町村や団体もあるが、私としては両者の最終案を見て、両案中、当村に最も幸福をもたらすものを支持するつもりです。

〇小学校は駄目ですが、中学校では校舎の改築は今年、明年が絶対の機会だと思っております。生活数に於いては、最も善い努力を払いたいつもりです。



〇それでは此の前、村長、村議が

〇私も此の問題を速に処理したいと腐心しています(以下村長発言中、数字的な事は読者の皆さんにわかり易い様、広報委員会で表化した)

〇公共土木被害 六、五〇〇万円 農地及施設被害七、一〇〇万円 林地被害 六、〇〇〇万円

〇公共土木では、一、七〇〇万円 農業関係は施設(用水等)のみ 来春の植付に間に合う様にしたい

〇私は常々そうしたいと思っております。私も常々そうしたいと思っております。私も常々そうしたいと思っております。

新しい日米安全保障条約と、池田内閣の新しい政策に対する国民の批判を求めて衆議院が解散され...

公明選挙 (和泉村選挙) (管理委員会)

金をかけないで落選するという事だそうだが、随分おかしな事だと思いませんか。二千万円という巨額のお金は一体どうして使われるのか、又そんなに金を使えば当選した代議士は何かでお金を儲けなくてはならぬ...

新しい道路交通法

自動車やオートバイが増え、交通事故も年々増加する一方です。この深刻な交通事故を防止し、交通事情を円滑にするための新しい道路交通法が十二月二十日から実施されます。

歩行者

- 1、道路を歩く人は道路の右側を歩くこと。左側を歩くと警官は右側を歩くよう指示することが出来ますし、これに従わない時は処罰される場合があります。
2、横断歩道がある付近では横断歩道を通ること。
3、斜めに道路を横断しないこと
幼児等の保護
1、児童(六才以上十三才未満)や幼児(六才以下)を保護する責任のある者は、交通のヒンパシな道路において児童や幼児を遊ば



各地の秋祭り賑う

相次ぐ災害の中にも、十月に入つて各地の秋祭りは神興かつぎや、民謡踊りなど二年振りの賑いを見せた。
昨年は祭例直前に台風襲撃されて秋祭りが出来ないう状態であったが、今年は何れも天候に恵まれ、祭りが盛況に上った。...



この道三十年

この道三十年

消防団員として 三島亦二さん父子

父兼二氏は明治四十五年四月一日、村に消防の発足と同時に入会した。当時は組頭石神慶之助氏も隊検査の前年入団してより二十年たつたが、大正六年一月より四組制となつたので、兼二氏は第四組の小頭として幹部に押し上げられ、以後幹部として二十余年間精勤され、当時の

部落探訪

面谷鉦山 (二)

明治初年薩摩藩置領の大改革が断行せられるや面谷にも変革の嵐は波及して、明治六年鉦山は再び村民の手へ戻したのであるが、事業は一向に振わなくなつた。
そこで同地の有力者岡利右衛門らが尽力して滋養人杉田某と協同して鉦山を起して経営した。その後鉦山は、明治二十三年

各地の秋祭り賑う

相次ぐ災害の中にも、十月に入つて各地の秋祭りは神興かつぎや、民謡踊りなど二年振りの賑いを見せた。
昨年は祭例直前に台風襲撃されて秋祭りが出来ないう状態であったが、今年は何れも天候に恵まれ、祭りが盛況に上った。...

巡回診療 ありがとう



巡回診療 ありがとう

九時から午後五時までの診療。この診療は前日の講話により受診内容が成人検診、母子検診、検便、血液検査、血圧測定、その他個人指導等全般にわたるを知り、映画によつて日頃の健康な者も体の大切さを認識され、秋晴れの好天気に恵まれて、秋の取り入れ、山仕事に心忙しさを折角の機会に仕事を休んで、赤やんから八十五才まで老人が診療を受け、久沢一〇一人、伊勢一五四人と区民の約七〇%が受診するという好成绩であった。

しいたけ乾燥場を設置

来た。又資源に於いても、当村は最も恵まれ、原木はだ木は無尽蔵である年々だ木の生産と埋込みの数は二万本を上廻つて居るが、最も有利な販売方法としての生しいたけの出荷条件は、交通不便の山村として望み薄く、乾燥しいたけに依存する外はない。後野部落ではこの事に気付き、会員十五名の協同組合的な組織で乾燥場設置に踏切り、乾燥機は、最新の鈴木式ポライ干燥機で、一回生しいたけ三〇貫の理想的乾燥処理が出来る。設置費用は拾五万円程度で、今後の期待が大きい。(写真は出来上つた乾燥場と出揃つたしいたけ)

人のういき

- 九月 (出生)
持 穴 西川 恵子 貞長女
下 山 嶋 則 喜市五男
下 山 谷 徹 義明五男
米 儀 油尾 義浩 重太長男
米 儀 若山 順二 金太郎長女
米 儀 山田 紀子 由太郎長女
大 谷 原長司 維雄長男
中 谷 純正 源治長男
中 谷 三島 純正 源治長男
大 谷 幸子 幸雄長女
(婚姻)
○長野 下 西 正
○北海道中川郡本別町山形 幸子
○東京都新宿区 加藤 隆一
若山 やつ